



姫路獨協大学 同窓会報

| Vol.38 | 2021.5.1

2021年
第25回 同窓会総会
6月12日(土)
11:00～
講義棟 205B 教室

Himeji
Dokkyo
University
Alumni Association



姫路獨協大学同窓会 獨楽会

〒670-8524 姫路市上大野 7-2-1
TEL & FAX : 079-223-9263
E-mail : honbu@hdud.gr.jp
URL : hdud.gr.jp



～新型コロナウイルス感染症がもたらした学生生活への影響～

2020年1月、国内初の新型コロナウイルス感染症患者が確認されてから、全国で感染が広がり、大学だけでなく、同窓生の皆様におかれましても、その対応は現在も続いているものと思います。

姫路獨協大学では2020年3月以降、毎週のように危機管理対策本部会議が開かれ、感染対策ガイドラインの策定、教育・研究活動やクラブ・サークル活動への制限など全学的に検討・対応がなされてきました。

前号の同窓会報でもお知らせの通り、2019(令和元)年度の卒業式・大学院学位記授与式は中止となり、大学生活最後に友人・教員らと直接語り合う事が出来ないままの卒業・修了となりました。また、2020(令和2)年度入学式は、学部分散・時間短縮型で新入生のみが参加して挙行されました。



新型コロナウイルス感染症の対応

1 授業等について

2020年4月の緊急事態宣言の発出に伴う大学の休業要請の元、(4月7日～5月6日・その後5月25日まで延長)本学は、5月31日まで、キャンパス構内への立ち入りを禁止となりました。その為、5月7日から、全ての授業を遠隔授業(主にGoogle Classroomを用いたon-line授業)として開始。遠隔授業の実施に先立ち、学内では教員用講習会が開催され、授業準備が行なわれました。また、100名以上が受講している授業では、Zoomも利用されています。

前期は学年暦を大幅に変更し、半期15回の授業回数は減らしたものの、通常90分の授業を100分に変更して、14回の授業実施で授業時間を確保しました。

また、6月1日からは、原則遠隔授業としながらも、実技・実験・実習など一部の授業については対面授業とし、同時に、遠隔授業を大学内でも受講可能となるよう、講義棟内のWi-Fi環境が増強されています。

そして、7月1日からは多人数が履修している講義は遠隔授業を継続しながら、3密回避・マスク着用・手洗いと消毒の励行で注意喚起を継続し、8月中旬には、前期定期試験が実施されました。

それから、9月以降の後期授業は、遠隔授業と対面授業の併用型で実施し、その比率は、およそ50対50となり、後期定期試験も予定通り実施されました。



2 学生支援及び学費等について

学費の納入時期は、前期・後期共に1か月ずつ遅らせて、前期5月・後期10月とされました。

また、遠隔授業準備支援金として、学部生に対して一律2万円が支給され、授業料の延納・分納期限は、前期が8月末まで、後期が2月末までに延長されました。

3 クラブ・サークル活動等について

6月1日から時間短縮で、野外で実施するスポーツから徐々に再開されました。サークル棟内の部室は、3密となる可能性が高い為、使用禁止となっています。

また、9月から学外者との練習・試合については、各クラブの所属する連盟・協会等の感染防止対策ガイドラインに基づき、随時、再開されています。

4 学内イベントについて

オープンキャンパスは、対面により、完全予約制として短縮プログラムを準備。同時にWebによるミニ講義の配信を行なう等、感染症対策を考慮しつつ5回開催されました。

10月に開催していた学園祭：志湧祭は、残念ながら、中止となりました。

また、前期に予定されていた市民講座「獨協講座(春・夏・通年)」及び「はりま歴史講座」は中止されましたが、後期には、「獨協講座(秋・冬)」及び「姫路市シニアオープンカレッジ」が、参加者の体調確認・マスク着用はもちろん、手洗い・消毒等の感染症防止対策を講じた上で、対面で実施されました。



2020年度の卒業式・学位記授与式は、座席の間隔を確保し、充分な感染症対策を取った上で、時間を短縮し、出席者を卒業生修了生・教職員に限定して実施されました。獨楽会主催の卒業記念パーティは、中止しました。

2021年度入学式は、出席者を新入生と教職員に限定して、実施されました。

5 施設等について

附属図書館は、6月1日から学内関係者のみの利用が再開されましたが、一般の方は現在も利用出来ない状況です。



グラウンド・サッカー場・テニスコート等の野外施設については、在籍生のクラブ活動の練習を再開し、所属スポーツ協会・連盟等が主催の試合等の場合、感染防止に係るガイドラインの提示・順守及び、大学構内への立入禁止を条件に使用が認められています。

更に、教室等の学内施設についても、各所属団体の感染防止のガイドラインを提示・順守はもちろん、必ず使用後のアルコール消毒が徹底されています。

その他、感染症防止対策として、通常の清掃に加え、一日1回の消毒清掃(トイレ・ドアノブ・エレベーターのスイッチ等)が行なわれています。

6 学生食堂・カフェ「ぴあのぴあ～の」・コンビニ等について



学生食堂・カフェは、6月1日から営業を再開し、現在は座席数を減らし、テーブルに飛沫防止パネルを設置する等、飛沫感染防止対策を図りながら、15時までの営業となり、コンビニの営業は17時までとなりました。

7 学内関係者の感染状況について

2020年度、PCR検査での陽性判明の報告は4件ありましたが、学生・教職員が学内外での感染症拡大の防止に取り組んだ事により、キャンパス内でのクラスターの発生はありませんでした。

2020年度は教員研究室での質問・相談だけでなく、廊下・食堂・カフェ・サークル棟等、キャンパス内の当たり前の会話・宿泊ゼミ合宿・ゼミ歓迎会や送別会等々、学生と教員、学生同士の対面でのコミュニケーションも制限される異例の大学生活となった1年でした。

2021年度は、感染防止の更なる徹底と学修機会の確保の両立に向けて、キャンパス内での大学生活・教育研究活動を充実させる事を目指して準備を進めつつ、緊急時には直ちに遠隔授業に切り替えが出来るよう準備が進められています。

同窓生の皆様が過ごされたように、学生と教員、また、学生同士が一刻も早く、キャンパス内での有意義な時間が共に出来る事を願ってやみません。

コロナ禍における学外実習

実習課

新型コロナウイルスの影響により、本学における学外実習についても、内容は一変しました。

医療系の学外実習では、2020年4月の1回目の緊急事態宣言が発出された際に、実習施設における実習の中止や延期の措置が取られました。中止した実習については、学内実習で代替する事となりました。また、学内実習では、学外から実習施設の指導者等を招聘し、対面・オンラインでの授業となりました。そして、実習施設と大学をオンライン接続した授業により、現場に即した実習が叶うよう様々な工夫がなされています。

また、人間社会学群における教育実習については、実習時期が変更となった上、実習期間も短縮される事となりました。中学校の教員免許取得に必要となる介護等体験についても、体験先での実施が中止され代替措置を取りました。

緊急事態宣言解除後も、医療機関においては、コロナ禍における医療提供体制の維持と感染予防の観点から、実習生の受け

入れ制限や中止・延期を決定している施設が増加しています。実習施設先での受入れが可能となった場合は、必要な感染予防対策を充分に講じた上で、可能な限り、本来の実習となるよう準備を行なっていました。しかし、長期化するコロナ禍により、学内実習で代替する事となり、残念に思います。

国は学内実習等の代替講義で、国家試験の受験資格を得られる特例措置を通達しています。けれども、学生からは、学外実習が未経験である為、環境の変化に適応出来ないとの不安の声も出ています。そのような不安を払拭する為にも、本学教職員一同、学生一人一人に向き合い、出来る事の意識付けを伝えてまいります。そして、将来の医療従事者や教育者を育てる責務を果たす為、学生の安全をしっかりと確保しつつ、可能な限り学外実習の実施に向け、大学が一丸となって取り組んでまいりますので、引き続き、御理解と御協力の程、どうぞよろしくお願ひ致します。

コロナ禍における就職活動の状況

キャリアセンター長
看護学部教授
安藤千春 先生

新入生にとって、2020年4月は最も厳しい月でした。通常ならば、期待に胸を膨らませて入学し、新しい友人も増え、引っ越しによる生活環境の変化を受けながらも、大学生としての生活を楽しめるはずだったからです。しかし、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、4月～5月の2か月間は学内への立ち入り制限が実施され、入学ガイダンス直後に即立ち入り禁止となり、遠隔講義の実施となりました。また、6月からは一部対面講義が開始されました。学内に人が居ない為、静寂に包まれた姫獨の自然環境は、講義棟周囲に昆虫が増え、それを狙う鳥が飛び交っていました。4月の桜と5月のツツジは目に眩しく、色とりどりの草花が咲き誇っていました。時間が止まったかのように私は感じました。

本題に移ります。就職セミナーや企業説明会も4月以降は中止されましたが、徐々に遠隔実施となった事を受け、キャリアセンターも就活すべき学生に対し、WEB業界セミナー開催通知や求人情報を数多く発信しています。

厚生労働省・文部科学省が発行しております2021年3月大学等卒業予定者の就職内定状況の調査によると、2020年12月1日時点での大学生の就職内定率は82.2%と、前年同期比では4.9ポイント低下となっています。また、新卒学生向け就職支援サイト「キャリタス就活」を運営している(株)ディスコの「2021年卒・新卒採用に関する企業調査—内定動向調

査」によると、2022年3月卒者の採用計画について、「2021年3月卒並み」が約6割の59.7%で、「増える見込み」8.7%に対し「減る見込み」は9.8%で、「減少」が「増加」をやや上回る結果となっています。コロナ禍で採用意欲の減退が懸念されますが、本学キャリアセンターでは、このような状況下でも、学生が納得のいく就職が出来るよう支援を行なっております。

就活は、学生が将来に対してどれだけ高く意識を持っているかどうかや、積極性が成功の鍵となり、また就活する事で、自分自身について気付く事が出来ると指導しています。

最後に、各企業で活躍されている卒業生の皆様には、就職活動学生のインターンシップやOB・OG訪問の受け入れ、学内での企業説明会への御参加等、是非とも、御協力を賜りますようお願い致します。



コロナ禍の医療現場を支える臨床工学技士の役割

医療保健学部臨床工学科助教 杉村宗典先生

2019年末より世界的に大流行した新型コロナウイルス感染症(以下COVID-19)は、現在においても医療現場に大きな混乱をもたらしています。この事により、「人工呼吸器」や「エクモ(体外式膜型人工肺：以下ECMO)」と言った、一般には馴染みのない医療機器がテレビ等で報道されるようになり、同時に、生命維持管理装置を扱う「臨床工学技士」という職種が広く知られるようになりました。

早速ですが、(COVID-19に限らず)重症の肺炎では、血液中の酸素が著しく不足する為、人工呼吸器を使用して、高濃度の酸素を患者様の肺に送り届ける治療が行なわれます。

臨床工学技士は医師の指示の下、人工呼吸器の設定や詳細な監視を行ない、安全に装置が使用されているか、又、異常がないか等を確認する他、メンテナンス・管理等を行なっています。COVID-19患者の増加により病床が逼迫した場合、メーカーや操作法の異なる多種多様な人工呼吸器を一斉に稼働させる状況もあります。これらを安全かつ有効に運用する為に、人工呼吸器を熟知した臨床工学技士が果たす役割は大きいものと考えられます。

次に、人工呼吸器では対処不可能な場合、最後の手段として用いられるのがECMOです。こちらは肺に酸素を送るのではなく、人体から血液を抜き出して、直接、血液に酸素を与えて体に返し、肺の回復を待つと言う生命維持管理装置です。そして、ECMOを適正に使用するには、相応の知識と経験を有する医療従事者の存在が必要不可欠である為、現在コロナ禍を受けて、機器の不足と共に「人材の不足」が懸念されています。もとより、ECMOの操作・管理は、専門性を持った臨床工学技士が担って来た背景があり、その役割はより一層高まっています。

以上、コロナ禍における臨床工学技士の代表的な業務と役割について述べさせて頂きました。臨床工学技士が扱う医療機器は上記以外にも多岐にわたるため、今後、様々な局面において、この未知なる感染症を制御するべく、臨床工学技士の役割は益々期待されるものと考えます。私はその教育課程に携わる者として、又、現場の臨床工学技士として、少しでも患者様のお役に立てるよう、研鑽に努める所存でございます。

最後に、このような執筆の機会をお与え頂きました姫路獨協大学のOB・OGの皆様、並びに関係者の皆様に、心より御礼申し上げ、本稿を終えさせて頂きます。ありがとうございました。

人間社会学群国際言語文化学類主催 第1回韓国語作文大会開催!

2020年は、15回目を迎えるはずだった韓国語弁論大会でした。

しかし、急遽、韓国語作文大会に切り替え、開催の運びとなりました。

「学びを止めない」為にも、開催となり安心致しました。



御退職教員



薬学部：名誉教授

駒田富佐夫先生



2021年3月末日をもちまして、姫路獨協大学薬学部を退職致しました。さて、2020年はCOVID-19パンデミックの年でした。これを書いている2021年1月には、既に、米国、英国やEUなどでSARS-CoV-2に対するワクチンの接種が始まりました。人類史上初めてのmRNAワクチンも2種含まれ、開発から認可までの最速記録でした。

以前から、米国では、薬剤師は経口ワクチンのみならず、ワクチンの注射投与が可能でした（州によって、追加の教育の必要性等、若干の違いがあります）。この度も、米政府は、SARS-CoV-2ワクチン接種の加速化に向け、全国の薬局においてワクチン接種を行ない、簡易検査（POCT）も広く実施しております。また、従来型よりも感染力が強い変異種が猛威を振るう英國でも、薬局でのワクチンの接種が始まっています。

情報提供に関して、イギリス薬剤師会ではWebサイトに新型コロナ対策ページを作り、薬局での感染防御策やよくある質問（FAQ）を薬局や市民向けに提供しております。その際、信頼出来る情報源としてNational Health Service等のデータが示され、特に、患者から受ける質問のFAQ集では、全ての出典を明らかに

した上で、より詳細な情報に容易にアクセス出来るようになっております。更には、公的扶助の申請や、相談窓口等の情報についても、薬剤師会のサイトからリンクが張られています。また、アメリカ薬剤師会などのWebサイトでは、検査やワクチンの情報を充実させています。このように、海外の薬剤師会の対応からは、薬局はマスクやアルコールと言った衛生材料や薬剤供給のみに留まらず、信頼出来る情報を提供する場として機能する薬剤師業務を行なっている事がわかります。日本においても、上記のようなエビデンスに基づいた情報提供や、更なる薬剤師のタスク・シフティングとして、予防接種のトレーニングを受けた後のワクチン投与もあって良いものと考えます。

私は、1985年から88年にかけて、米国ユタ大学薬学部に留学をしておりました。丁度その頃、米国においても、薬学部の教育年限の延長（Pharm.D.）が始まった時期がありました。日本も2006年から薬剤師の薬学教育が6年制になりましたが、まだまだ、米国を始めとして海外の薬剤師のような裁量は与えられておりません。しかしながら、今後は、これをお読みの皆さんのお薬剤師業務が大きく変革し、更なるプロフェッショナリズムを發揮出来るように拡大している事を願うものであります。

参考文献：社会薬学, 39(2), 93-99, 2020.



人間社会学群：名誉教授

北川秋雄先生



往時茫茫々

私が姫路獨協大学の日本語学科に着任したのは、開学7年目の1994年4月でした。翌年1月には阪神淡路大震災が発生。以後半年間、自宅のある滋賀から東海道線で大阪、福知山線で福知山、播但線で姫路まで、列車を乗り継ぎ、片道6時間懸けて通勤しました。私は、日本語教育の言語文化及び、国語教育の文学の担当として、「日本近現代文学」を講じる立場に身を置きました。赴任当初に面食らつたのは、ゼミ終了後の、本部棟8階の光景でした。キムチや目刺しを焼く臭いが立ち込め、翌朝にはピールの空き缶がゴミ箱付近に散乱するという、本当に梁山泊の体でした。今から思えば懐かしい、草創期の師弟間に醸された親密な時空間でした。

それに比して私のゼミは、至って常識的なものでした。年二回の歓迎・卒業コンバの他に、茨木の川端康成文学館、芦屋の谷崎潤一郎記念館、奈良の志賀直哉旧居、京都の祇園・上七軒・南禅寺・法然院・大原の谷崎・三島由紀夫・水上勉所縁の地、香川の菊地寛記念館など、年度に応じて、一泊二日のゼミ旅行を実施した

程度です。僅かにゼミの最大のイベントとして、2014年の10月に相生市立図書館で「凜として立つ——佐多稻子の没後16周年展」（佐多稻子研究会・日本近代文学館主催）の展示作業をしたことが、記憶に新しい。また、ゼミ生は固より、ゼミ外の学生も、JR西日本の「青春18きっぷ」を使って、拙宅を急襲、俄か民宿主人さながら、蟹スキなど妻の手料理で接待することもありました。それはそれで、愉快な思い出となっています。

昨年から続くCV19の禍中の一年間、不自由な遠隔授業で通り過ごしました。いつ断線するか分からぬPCの、電子の夢い線で繋がった受講生との応答で、教員として最後の年を終えました。初年度の阪神大震災と、最終年度のパンデミック、間に2011年の東北大震災という、三つの〈天災〉が起きた姫路獨協大学奉職の27年間。それまで決して研究環境に恵まれたとは言えなかつた私にとって、研究するのが当たり前であるという、時間と空間を許された至福の時間でした。一方で、被災者の辛苦は今なお続いている。

残り幾許かの我が余生を懸けて、同窓生の諸氏、大学の職員諸氏の御多幸と、姫路獨協大学の繁栄を祈ります。



人間社会学群：教授

クロス尚美先生



2020年度の 遠隔授業

2020年5月。丁度、私が脳梗塞で倒れ、入院してリハビリを受けていた病院の、誰も来ない面会室にパソコンを持ち込むと言う「緊急事態」で、遠隔授業が始まりました。

日本語教育では世界でも知られた本学です。「日本語教授法」は、かつては60人近い履修生を複数のクラスに分けて同時進行で行なっていました。それが今年度の履修生は、どのクラスも数えるのに片手で足る程。いつもなら、様々な教材や白板の使い方から入るのですが、遠隔授業では教案を画面共有して改善して行き、続いてパワポをフラッシュカード代わりに使つての模擬授業です。こちらが手解きをするまでもなく、学生達はフリー素材を駆使し、アニメを取り入れた楽しい教材作りをし、独創性あふれる模擬授業をしてくれました。

遠隔授業化が一番難しいかと思われた「文章表現」は、やはり少人数である事を活かして、それぞれの作品を画面共有して

音読し、コメントし合いました。例年のように最後に共同作業で文集に仕上げる事が叶わなかった事だけが残念です。

また、「多文化コミュニケーション」は、日本人学生と留学生の「混在授業」の成功例だと自負するものです。以前は色々な国からやって来た留学生達が、文字通り「多文化」の環境を提供し、履修生全員が言葉と文化の壁等を感じなくなるまで教室内を動き回つてコミュニケーションをとり、相互理解を深めていました。それが今年度は履修生がたった5人。内、留学生は中国からの2人。そこで多文化経験を促す為に、英国人男性が日本に暮らして見聞きする事を取り上げたドラマシリーズを活用して多元化を図り、多様なテーマに取り組みました。また、私自身が多文化・多言語社会に33年暮らした経験も皆と共有しました。少人数だからこそ、皆Google-Meetでの発表やディスカッション参加にも積極的になれたようでした。

手探りで始まった遠隔授業でしたが、学生達は難しい状況にも前向きに取り組んでくれました。コロナ禍にあってこそ、新しい授業の形が実践出来たのではないかと思います。

check!

大学公式YouTubeチャンネル～ミニ講義～

大学公式
YouTube チャンネル

大学では、具体的にどんなことを学ぶのか?

この疑問に応えるべく、高校生の皆さんに向けた解り易いミニ講義集が開始となり、まずは、人間社会学群「中国ミニ講座」の6回が紹介されました。そして、医療保健学部・薬学部へとバトンタッチされました。今後も、学科・研究分野別に、様々なテーマで、随時更新予定です。

同窓生の皆様や帰国した留学生からの反応もあり、ミニ講義の他、施設紹介やプロモーションビデオ等もあります。今後も楽しみにして頂ければと思います。

check!

第3弾：「姫路さぎそうこうぼのお酒」販売開始!



姫路獨協大学と、株式会社本田商店との産学連携事業により、共同開発
第3弾として、「姫路さぎそうこうぼのお酒」が販売開始となっています。

<https://hdu-academic.com/sake>

姫路獨協大学薬学部では、姫路市に縁がある花から分離した酵母を元に、日本酒の開発・研究を行なってきました。第1弾は姫路城に咲く桜からの「姫路城さくらこうぼのお酒」、第2弾は大学の薬草園に咲く菊からの「姫路きくこうぼのお酒」です。第3弾として、新たに姫路の市花「さぎ草」由来の貴重な酵母を用いた日本酒「姫路さぎそうこうぼのお酒」です。



タツリキショップ・姫路城周辺の土産物店等で、300ml/1,100円で販売されています。是非、お手に取ってみて下さい。

商品販売に関するお問い合わせは、〈株式会社HDUアカデミックサービス〉まで、お願い致します。

<https://hdu-academic.com/>

活躍する同窓生



医療保健学部2010年3月卒

» 芝 さやかさん

言語聴覚療法学科の一期生として4年間を過ごし、言語聴覚士(ST)として働き始め、この春で12年目を迎えました。回復期リハビリテーション病院で4年勤務し、現在は訪問看護ステーションに所属しています。

昨年からのコロナ禍の影響もあり、感染対策で気を遣う事は増えましたが、変わらず日々利用者様の自宅を回っています。回復期病院に居た頃とは異なり、乳幼児から高齢者までと年齢層は幅広く、疾患も様々で大変ですが、利用者様や御家族の生活に密着した関わりが出来、楽しくやり甲斐のある仕事です。

また、兵庫県言語聴覚士会の活動にも微力ながら尽力しています。同じSTだけでなく、医師や看護師・理学療法士等、多職種での交流の場に参加する事も増え、コミュニケーションを図る事の重要性を感じています。

在学中は取得すべき単位数も多く実習等もあり、想像していた

大学生活よりも多忙でしたが、貪欲に短期でのアルバイトや遊びにも力を入れていました。テスト終了後に皆でスイーツパーティーをしたり、飲み会をした思い出だけでなく、有志で集まって手話を学んだり、人体の不思議展や学会に出掛けたりと楽しい思い出で一杯です。

学生時代に勉強と遊びのバランスを身に付けられた事で、今でも仕事や県士会活動に加え、遊びや趣味の活動にもバランス良く取り組め、充実した日々を送っていると思います。また、在学中に出会った同期とは今でも気軽に連絡を取り合う仲です。相談に乗って貰ったり、くだらない話で盛り上がったりと、心強い大切な存在です。

大学では数年前から卒業生が集まる機会を作つて下さっており、それを機にLINEグループが組織され、99人が参加しています。そこでは経験年数等に関係なく、情報交換が可能です。STはまだまだ少なく、世間でも認知されていない職業です。今後も卒業生の皆でSTとして助け合い、高め合つて行けたらと思います。



外国語学部2018年3月卒 SHARIFAH NADIERAH BINTI SYED NAZAR

» シャリファ ナディラ ビンティ サイド ナザルさん

同窓生の皆様! ルスツリゾートホテル&コンベンションで勤務していたバーフーと申します。ルスツリゾート

(<https://rusutsu.com/>) の親会社である加森観光グループは、姫路セントラルパークも運営しています。

ルスツリゾートでの所属部署はアトラクション部ですが、業務は多岐に亘り、電話対応や受付だけでなく、請求書等の会計処理もしていました。

大変だったのは、夏の修学旅行客の受け入れです。インドア体験では、生キャラメルやアイスクリーム作り、また、ガラス工芸やキャンドルクラフト等の作り方の説明や実際の作業の中でのサポートが中心業務です。修学旅行客は、大人数なので、メインガイドになると、全体を把握しながら、一度に複数の業務に対応しなければなりません。最初は、巧く対応する事が出来ない時もありましたが、接客業として、お客様からの感謝は 励ま

しにもなりましたし、達成感を得られる嬉しい時でした。

日本語を勉強して役に立ったのは、電話対応やメール対応での敬語と漢字です。接客業として、丁寧な対応をしなければならないので、勉強していく良かったと思いましたし、まだ、勉強しなければならないと思っています。

実は、4月初めに、マレーシアに帰国しました。少し休んで、6月からは、日本企業のマレーシア支社に勤務し、大好きなアニメに関わる仕事に従事します。また、新たな仕事が出来るのが、楽しみです。

将来は、色々な経験を積んだ後、マレーシア国内で、幼児教育に携わりたいと考えています。その時、また、日本語が役に立てば良いなあと考えています。





看護学部2020年3月卒

→ 數原 知佳さん

現在、市役所に就職し保健師として働いています。主な業務は乳幼児健診や子どもの教室等で母子保健の担当をしています。母子保健に興味を持ち始めたのは大学でのボランティア活動や実習を経験してからで、1年目は希望した母子保健に携わる事が出来、日々の業務の中でやりがいを感じながら沢山の知識や技術を学ぶ事が出来ました。

しかし、私達は新型コロナウイルス感染症の影響で卒業式もなくなってしまい、それだけでなく就職後も様々な研修が中止になり、変則的な1年目だったように感じます。新社会人の実感も湧かないまま、各々が新しい環境の中、大学生ではなく社会人として出勤し、慣れない事ばかりで悪戦苦闘の日々でした。

そんな日々の中でも、支えてくれたのは大学で出会った同じ環境にいる友人でした。看護学部に入學し、看護師・保健師になると言う共通の夢を持ち、辛かった実習や勉強を共に乗り越えて来た友人の存在は非常に大きく、コロナ禍で思うように会えていませんが、皆が同じように頑張っていると思うと大変心強く感じ

ました。入学当初、半年間の実習を終えた後、国家試験前等の様々なタイミングでお互いの夢を語り合って来た事が今実現しているのは不思議な感覚もあり、大変誇らしく思います。

学生時代は常に勉強に追われ大変だった思い出が強いですが、その合間に友人と他愛もない話をしたり、誕生日会やスポーツ、そして、四季を感じながら過ごしたりしたキャンパスでの時間は、改めて考えるとかけがえのない日々だったと感じます。実習中や国家試験前は自分の弱さと向き合う大変な時期でしたが、先生方にも沢山支えて頂きました。しかし、その事が今の社会人生活に活きていると実感する事も多々あり、あの時期を乗り越えた事が各々の自信にも繋がっていると思います。

私自身、看護学部1期生として、学生時代色々な事を経験させて頂きました。看護師・保健師実習を始め、海外研修・ボランティア活動・国家試験・就職活動等、全ての場面で得るものがあり、今、思い描く理想の保健師像に繋がっていると感じています。今後も、友人と支え合いながら、理想の保健師を目指し、今後も成長して行きたいです。

● 獨協講座：受講者募集！

地域の皆様の「学びの場」として、本年度も、本学講師陣による「獨協講座」が開講されます。

開学当時からの歴史ある「外国語講座」だけでなく、「教養講座」・「健康講座」等の幅広いジャンルの講座が充実されており、同窓生の皆様の興味や知的好奇心にお応え致します。

詳細は大学サイトの「公開講座」や下のQRコードで御確認下さい。

同窓生の皆様は、受講料が**1割引**です。



公開講座



〈問い合わせ先〉

地域連携課（平日 9:00～17:00）TEL：079-223-6586 FAX：079-285-0352

● 大学院：修士課程 入試説明会

〈2021年開催日程〉

	日程	時間	場所
言語教育研究科	8月29日(土) ・ 12月5日(土)	16:00～	駅前サテライト 姫路市白銀町20 しらさぎビル6F
法学研究科		13:00～	
経済情報研究科		14:30～	

※日程が変更になる事があります。直前に、御確認願います。



〈内容〉

- ・研究科の概要説明、各コース・講座の紹介と研究への取り組み方
- ・取得可能資格
- ・質疑応答等

〈問い合わせ先〉

教務課 TEL：079-223-6504（直通）
FAX：079-223-6514

キャンパス 散策

改修工事

体育館・創立15周年記念館

2020年7月から2021年1月にかけて、体育館・創立15周年記念館天井耐震改修工事と体育館屋根防水及び外壁改修工事が行なわれました。

この工事は、経年に伴い、体育館と創立15周年記念館2階剣道場の天井耐震改修工事に合わせて、体育館屋根の防水と外壁の塗り替えを行なうものでした。

体育館の天井は、大雨の際は時折、雨漏りが発生しており、体育館の床が濡れている事で、体育の授業やクラブ活動時には滑って転倒の危険がありました。防水工事を行なった事で雨漏りは無くなり、転倒の危険性も無くなりました。

また、体育館の外壁は、開学当時のグレーから、アイボリーへと塗り替えられ、講義棟同様に明るい外観に生まれ変わりました。

是非、生まれ変わった大学の見学にいらして下さい！



▲ 体育館 天井



▲ 創立15周年記念館



▲ 体育館 外壁

姫路駅前に新拠点

獨協学園:姫路医療系高等教育・研究機構の開設計画について

2022年、新たな兵庫県立病院（仮称：県立はりま姫路総合医療センター）がJR姫路駅東に開院するのに伴い、渡り廊下で繋がる教育研修棟内に、獨協学園の姫路医療系高等教育・研究機構が誕生します。

姫路医療系高等教育・研究機構の設立主旨

姫路市を中心とする中・西播磨地域では、少子高齢化による患者数の増加や医師・看護師不足等の課題を抱えています。このような地域の現状を踏まえ、獨協学園では、新県立病院と密に連携して医療教育や臨床研究を行なう姫路医療系高等教育・研究機構を設立し、医療レベルの向上や人材育成等に貢献していきます。2017年5月、学校法人獨協学園・兵庫県・姫路市との三者間で、整備に関する協定が締結されました。



▲ 北東から

▼ タウンデッキ



教育研修棟 ▶



きっと自分の色がみつかる

～「COLORS」の活動～



作業療法学科2年 北垣 咲希さん

在学中「オープンキャンパス」で学生スタッフとして活動されていた同窓生の皆様、「オーキャンスタッフ」は、2020年10月から、「COLORS（カラーズ）」という学生団体として活動しています。

「COLORS」は、「おも”しろ”いキャンバスライフを描こうぜ!～その体験が色になる～」をキャッチコピーとして、大学（キャンパス）生活を真っ白なキャンバスに例え、仲間や地域の皆様との活動を通して自分の色を表現する集団です。

「オーキャンスタッフ」としての活動だけでなく、地域イベントやボランティアへの参加、学内イベントの企画や運営等も行ないます。また、私達メンバーで「COLORS」の活動を情報発信するLPサイト「CANVAS（キャンバス）」やInstagramの運営も行なっていますので、私達の活動を御覧下さい。

CANVAS



Instagram



2021 オープンキャンパス のお知らせ

問い合わせ先：入試課
TEL: 079-223-6515

6/19(土)・7/25(日)・8/7(土)・8/22(日)・9/11(土)に開催！

2021年のオープンキャンパスは、事前申込制で実施し、来場型の〈リアル版〉に加え、スマホでも参加可能なくウェブ版〉でも開催します。

オープンキャンパス



「COLORS」のメンバーによる企画イベント「ヒドクフェスタ」を実施します。

詳細は、大学HPの「受験生応援サイト」にて、御確認下さい。

<https://www.himeji-du.ac.jp/opencampus/2021/>

ファミリー専願入試

合格者には、合格時点で「ファミリー制度」が適用され、支援金が支給されます。

条件としては、以下の条件を満たす者で、合格した場合に必ず入学する事を確約出来る専願者とします。

1. 学業成績・人物ともに優れ、校長が推薦する者
 2. 2親等以内の親族が本学を卒業・修了、もしくは、本学に在学中の者
 3. 以下のいずれかを満たす者
 - ① 高等学校又は、中等教育学校を卒業した者、及び2022年3月に卒業見込みの者
 - ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、及び2022年3月に修了見込みの者
 - ③ 学校教育法施行規則第150条第2号・第3号及び第7号の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、及び2022年3月31日までにこれに該当する見込みの者
- 詳細は、大学HPの「受験生応援サイト」にて、御確認下さい。



2021年 〈第25回〉同窓会総会

今年度は、原点に立ち戻り、下記の通り、大学にて同窓会総会を開催致します。

2019年度に引き続き2020年度も、COVID-19の余波にて、卒業記念パーティーの開催も叶いませんでした。

獨楽会新会員の皆様方には、是非、出席頂きたいと思います。

つきましては、会報同封の「獨楽会総会 出欠・委任状」または、下のQRコードにて、出欠の確認をお願い致します。

必要事項を記入の上、6月10日(木)必着にて、獨楽会事務局まで返信の程よろしくお願い致します。

情報拡散・万障繕り合わせての御参集、よろしくお願ひ申し上げます。

記

日時：2021年6月12日(土)11:00～
会場：講義棟 205B 教室



総会出席QRコード

問い合わせ・返送先

姫路獨協大学同窓会：獨楽会
〒670-8524 姫路市上大野7-2-1
E-mail: honbu@hdud.gr.jp FAX: 079-223-9263

《FROM獨楽会》 獨楽会サイト：hdud.gr.jp

● 招集のお手伝い致します!

同期会・ゼミ会・OBOG会の招集は、お困りではないですか？

獨楽会では、会員間の取次サービスを行なっております。招集のお手伝いは、お気軽に、事務局までお問い合わせ下さい。詳細は、獨楽会HPにて、御確認願います。

また、同期会・ゼミ会・OBOG会の開催に当たり、獨楽会では、支援を致しております。こちらも、お気軽に、お問い合わせ下さい。

● 獨楽会からの発信!

大学情報等、Facebookを通じて、御紹介しています。獨楽会サイトも、リニューアル致しました。

同期会・ゼミ会・OBOG会等の告知でも、御利用頂ければと思います。

同窓生の皆様方の拠り所として、是非、獨楽会を御活用下さい！

● 獨楽会からのお願い

○求む! 同窓会運営委員

同窓会の運営をお手伝い頂けませんか？
2か月に1度のペースで、運営委員会を開催致しております。御協力、よろしくお願ひ致します。

○会報への寄稿

同窓会報への寄稿、お待ち致しております。
近況報告はもちろん、同期会・ゼミ会・OBOG会の開催等、何でも、寄稿頂ければと思います。

○御注意を！：獨楽会では、名簿業者との提携はしておりません！

獨楽会や大学関係者を装い、同窓生の皆様に問い合わせや勧誘があるとの旨、お知らせを頂きます。電話による各種調査も一切実施致しておりませんので、不審な問い合わせ等がありましたら、事務局まで、お知らせをお願い致します。

○住所変更について

転居・住居表示等の変更、また、就職・転職をなさつたら、事務局までお知らせをお願い致します。

頂いた情報は、キャリアセンターとも協力して、後輩の就職活動に、役立たせて頂いています。確実に、同窓会報をお届けする為にも、御協力の程、よろしくお願ひ申し上げます。

編集後記

昨年度はCOVID-19の所為で、自然豊かな上大野のキャンバスで花を愛でる機会が失われてしまいました。2021年度は、花便りを満喫して下さっていると信じています。(姫獨協)